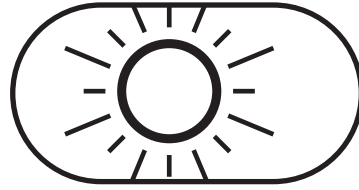


# 得意分野の強化・拡大へ

納

豆



はれ

が今後どの方向へ進むべきか、企業の方向性を定めやすい状況になった。規模の大小にかかわらず、得意分野のさらなる強化・拡大に向けてメーカー自らが考えて実践できるタイミングに

さらに進みそうだ。選べる道がいくつかあり、岐路に立っている。今後、市場における各社の棲み分けは

全納連によると、17年の納豆市場は前年比6%増の2千313億円となった。また総務省統計によると、17年の一世帯当たり消費金額は前年比2・9%増の3千949円となった。近年の需要増により、メーカー各社の

## 納豆一世帯当たり支出金額

(総務省統計局)

